

 **BRANKAMP**
MARPOSS

PROCESS MONITORING

ULTRAEMISSION - カス上がり検知



MARPOSS



www.marposs.com

各国の住所一覧はMarpossの公式ウェブサイトをご参照ください

ODN6B00JA16 - Edition 05/2019 - 製品仕様は予告なく変更を行うことがあります。
© Copyright 2019 全ての著作権はMARPOSS Monitoring Solutions GmbH(ドイツ)にあります。

BRANKAMP及びMarposs製品名/記号は、Marpossの米国および他国における登録商標または商標です。また、本カタログ内に第三者の商標ならびに登録商標が記載されている場合、その権利は各社のものです。

Marpossの品質、環境、安全の統合管理システムは、SO 9001、ISO 14001 および OHSAS 18001 の認証を取得しています。また、EAQF 94 資格と Q1 賞も授与されています。



www.brankamp.com

スタンピングアプリケーションでの革新的なモニタリング



ULTRAEMISSION - カス上がり検知

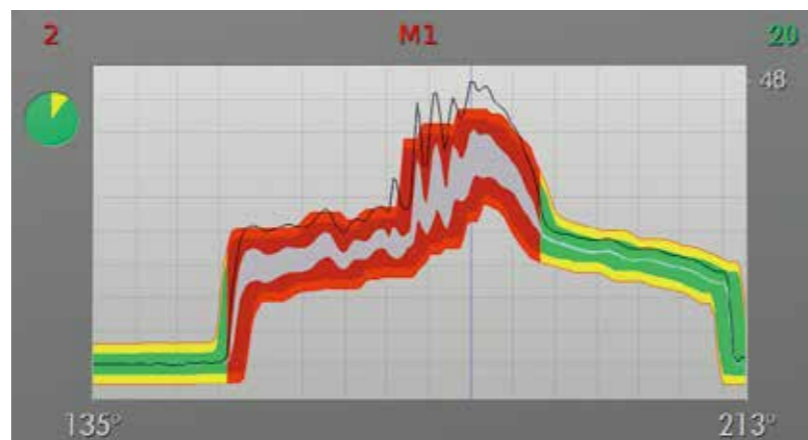


利点

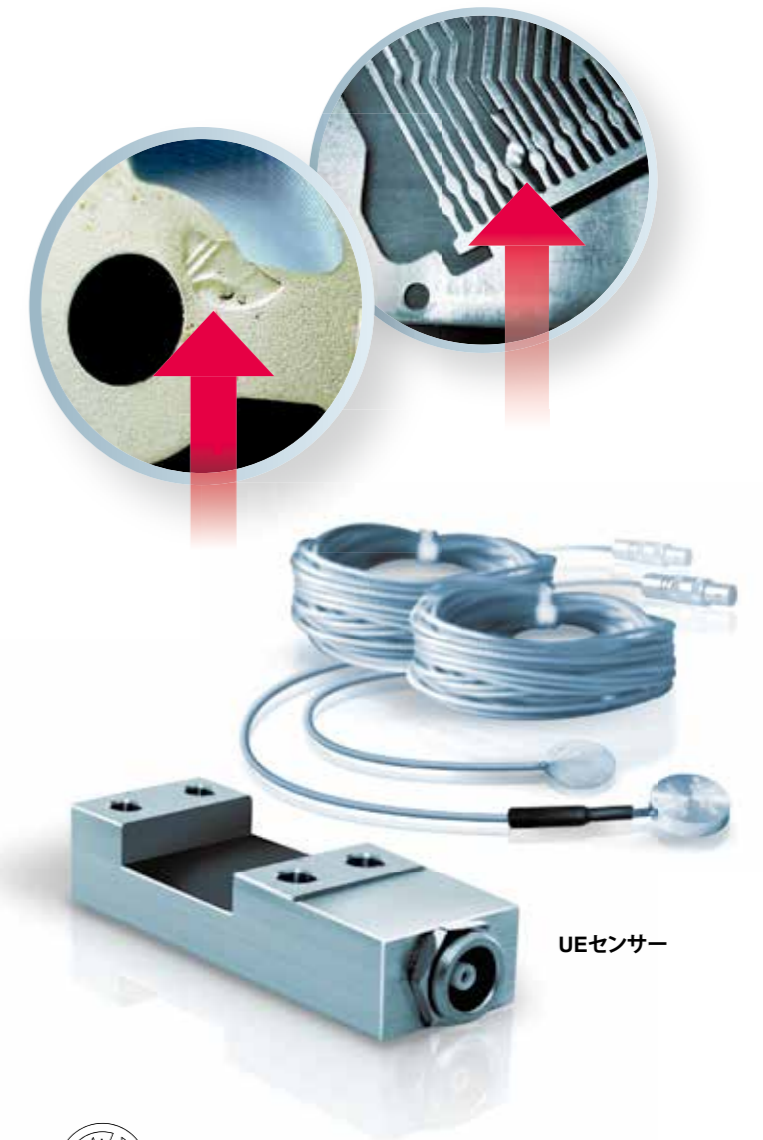
- クレームにつながるカス上がり発生による不良品生産を回避
- 金型内で直接「インプロセス品質管理」を行うことで、費用対効果の高い方法で品質をコントロール可能
- カス上がりによる金型ダメージからの保護
- 製品品質を低下させることなく高い生産性を維持し、経年劣化のある機械や薄い材料であっても、製品品質を保証
- ティーチン(学習)機能により、リミットを簡単かつシンプルに設定
- 独自のセンサー信号処理技術を用いてカスを検知

UltraEmission - 小さなパーツのスクラップやカスの確実な検知

スタンピングプロセス中に、浮き上がったカスが金型と材料の間に残ることがあります。これにより、製品の表面に打痕が発生し不良品になります。打痕が発生するのは少数の製品のみのため、抜き取り検査では見つけることが出来ません。この問題を解決するためにMarposs Brankampは、Ultra Emission (UE) モニタリングを開発しました。様々なスタンピング条件でスプリングを備えたストリッパーでもカスは検知できます。また、材料とストリッパーの間で発生する小さなスクラップは、UEセンサーによって検知可能になります。エンベロープカーブモニタリングによって、製品は毎ストローク監視され、安定した品質を実現します。



UEセンサーによってスタンピングでの不良発生を検知



カス検知

UltraEmission (UE) は、金型内の小さなパンチングスクラップとチップを検知します。ストリッパープレートが、柔らかい、硬い、厚い、強いスプリングが入っている等、様々な条件でも確実に検知可能です。変位センサーのネジを使用した調整は、もはや必要ありません。

UEセンサー